

藤本良致・小林一男著

## 生きている民俗探訪 福井

本書は福井市文化財保護委員会委員藤

本良致・福井県文化財保護審議会委員小林一男の両氏による共著である。内容は、△生産・生業の技術、△辺地の生活を尋ねて、△越前・若狭の年中行事、△祭りと民俗芸能の里、△今に生きる信仰、の五つの項目ごとに、県内各地の今も残る様々な民俗行事や事象（総計七〇件）をつぶさに興味ぶかく記述している。これらのなかには、それぞれの地域でも一般に忘れ去られたような事象まで丹念に発掘、採録するという熱の入れようで、長年にわたる両著者のひたむきな努力の成果として大いに注目されるところである。

なおそれぞれの民俗事象には「交通案内」を付記し、さらに巻末には資料篇として、県下民俗文化財収蔵施設、県指定有形及び無形民俗文化財等のリストを掲載し、読者の便をはかっている。

（第一法規刊、B6判、二〇六ページ、一、三〇〇円）

〔以上の各書紹介は三上記〕